

|        |   |          |   |
|--------|---|----------|---|
| ソーダガラス | <ul style="list-style-type: none"> <li>●最も普及しているガラス</li> <li>●熱に弱い</li> </ul> | クリスタルガラス | <ul style="list-style-type: none"> <li>●透明度が高い</li> <li>●澄んだ打音がする</li> <li>●重量感がある</li> </ul>           |
|        |   | 強化ガラス    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●衝撃に強い</li> <li>●ソーダガラスを部分的又は全面的に強化を施したものの（ひび、割れに対して）</li> </ul> |

耐熱ガラス

- 急激な温度変化に強い
- 化学薬品に対する耐久性に優れている（酸やアルカリに強い）
- 直火用・オーブン用・電子レンジ用・熱湯用に分けられている
- 直火・オーブン・電子レンジすべてに使用できる超耐熱ガラスもある

※熱に強いガラスが耐熱ガラスで、衝撃に強いガラスが強化ガラスです。

## 耐熱ガラスが熱に強い理由

耐熱ガラスでは「膨張係数」が小さい。つまり熱に対して伸びたり縮んだりしません。

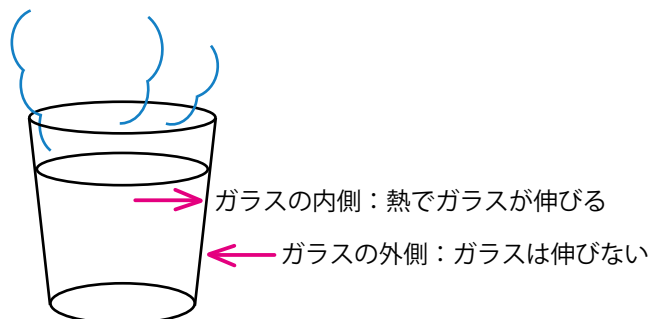
ガラスは熱に対して伸びたり、縮んだりします。この伸び率を「膨張係数」といい、温度が1℃上昇することにガラス棒が伸びる率によって測定されます。

### ガラスの膨張率試験



耐熱ガラスはソーダガラスに比べ、熱に対してガラスが伸びません。

内側と外側のガラスの伸びの差が生じるとガラスは割れます。



## 耐熱温度差とは？

ガラスの部分を試料として、一定の温度に定めた恒温器の中に30分間保持した後、取り出して直ちに冷水中に1分間浸した時にその試料が破損しない温度差を表します。この場合の恒温器内の温度と冷水の温度差は、直火用は150℃以上、直火用以外のものは120℃以上と定められています。HARIOの耐熱ガラスは、品質表示法で定められている耐熱温度差を上まわる高品質品です。